

2013

9 月号

第451号

広報  
かざまうら  
KAZAMAURA

村の花鳥木



はまなす



かもめ



ひば

発行 風間浦村役場  
編集 総務課  
HPアドレス <http://www.kazamaura.jp/>  
印刷所 協同印刷工業株式会社

平成25年度風間浦村成人式



風間浦村成人式

▶今月の内容◀

- 2～4 風間浦村成人式
- 5 学事研修会/楳法華子ども交流事業
- 6 夏の全国交通安全運動/納税貯蓄組合連合会総会
- 7～10 お知らせ
- 11 年金だより
- 12 社協だより
- 13 健康だより
- 14 はじめまして/福島キッズ/戸籍の窓

▶村民憲章◀

- 1、わたくしたちは、きまりを守り、親切で明るい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、仕事に喜びをもち、豊かな村をつくります。
- 1、わたくしたちは、青少年に希望を老人に生きがいを、そして心のあたたかい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、自然を愛し、花と緑の美しい村をつくります。
- 1、わたくしたちは、常に知識を求め、スポーツに親しみ、楽しい村をつくります。

# 平成25年度風間浦村成人式

## 新成人18名が出席し盛大に開催

風間浦村成人式が、8月14日、風間浦中学校において開催されました。

新成人対象者25人中、18人が出席しました。

式典では、飯田浩一村長の式辞、続いて横浜力県議会議員、蛸島敏春村議会議長、佐賀敏一教育委員会委



二十歳の誓いを述べる八戸翔哉さんと岩塚由梨奈さん

員長の祝辞がありました。

次に、八戸翔哉さん、岩塚由梨奈さんが「大人になったという自覚を持ち、責任のある行動と社会のために貢献し、お世話になった人達に恥じないよう日々の生活を送っていきたいと思います。」と二十歳の誓いを述べました。



大勢の来賓に囲まれ式典に臨む新成人（中央）

次に、飯田村長から小幡千将さんに記念品が贈られました。

最後に、木下雅之さんが「人の心が温かく、皆に誇れる村に生まれ、家族や周りの方々を支えられながら、本日、無事に成人式を迎えることができました。

人として正しい道をしつかりと歩みながら、社会に少しでも貢献していきたいと思います。」と謝辞を述べました。

式典後、風間浦村成人式実行委員会主催による懇親会が、山崎茉優さん、八戸翔哉さんの司会進行で開催されました。

種市樹也さんの挨拶と乾杯で始まり、風間浦中学校在籍時の恩師である工藤秀吾先生（現・青森県総合学校教育センター）、根戸内裕之先生（現・むつ中学校）から挨拶をいただき、次に中学校時代の思い出の曲「COSMOS（コスモス）」が合唱され、自己紹介、カラオケが行われました。

最後に、齊藤洋人さんの乾杯と木下香奈子さんの閉会のことばで盛況のうちに終了いたしました。



新成人を代表して謝辞を述べる木下雅之さん



新成人を代表して村から記念品を受け取る小幡千将さん

### 新成人アンケート

① 17歳になった(なる)感想は？  
 ② 17歳からは選挙において投票できることになりましたが、あなたはどうしますか？  
 ③ 今の政治に望むことは？  
 ④ これからの風間浦村に望むことは？  
 ⑤ あなたの将来の夢は？  
 ⑥ 成人を迎えるにあたって思うことは？

※①から③は選択式、④から⑥は自由記入。ただし未記入の項目については、掲載しておりません。(村選挙管理委員会実施)

### 易国間地区



いえまさ こうへい  
家政 洸平

- ① 実感が無い
- ② 必ず投票に行く
- ③ 大きな改革が必要
- ④ 若年層の増加、地域振興
- ⑤ 幸せに暮らす



いけだ ゆうた  
池田 優太

- ① 実感が無い
- ② 必ず投票に行く
- ③ 大きな改革が必要
- ④ コンビニを作る
- ⑤ 安定の収入を得ること



いわた りゅうた  
岩田 竜太

- ① 実感が無い
- ② 行かない(関心がない)
- ③ 期待できない
- ④ 今のままでいい
- ⑤ 職場長



おばた かずまさ  
小幡 千将

- ① 責任を感じる
- ② 必ず投票に行く
- ③ 今のままでいい
- ④ 雇用について
- ⑤ 土木業
- ⑥ 責任を感じる



すどう ようへい  
須藤 陽平

- ① 実感が無い
- ② 選挙の種類により投票に行く
- ③ 今のままでいい
- ④ 今のままでいい
- ⑤ プロレスラー



の と しゅんぺい  
能渡 峻平

- ① 実感が無い
- ④ 人に優しい村で...
- ⑤ 少しでも自立したい



きのした かなこ  
木下 香奈子

- ① 責任を感じる
- ② 必ず投票に行く
- ③ 大きな改革が必要
- ④ 高齢化社会に向け、今後を見据えた村づくり
- ⑤ 小学校か中学校の先生



すぎやま さき  
杉山 早紀

- ① 実感が無い
- ② 必ず投票に行く
- ③ 期待できない
- ④ 福祉面での手厚いサポート
- ⑤ 幼稚園教諭



### 桑畑地区



はちのへ しょうや  
八戸 翔哉

- ① 責任を感じる
- ② 必ず投票に行く
- ③ 大きな改革が必要
- ④ 財政力アップ
- ⑤ スポーツ関係の仕事



仲間との再会に笑顔

下風呂地区



久しぶりの再会に笑顔

- ①実感が無い
- ②必ず投票に行く
- ③大きな改革が必要
- ④高齢化社会に向け今後を見据えた村づくりをしてほしい
- ⑤スポーツトレーナー



佐賀 徳行

- ①責任を感じる
- ②必ず投票に行く
- ③今のままでいい
- ④若者が増えてくれればいい



齊藤 洋人

- ①実感が無い
- ②選挙の種類により投票に行く
- ③期待できない
- ④地域活性化
- ⑤可愛いお嫁さん



岩塚 由梨奈

- ①責任を感じる
- ②必ず投票に行く
- ③大きな改革が必要
- ④職の問題について
- ⑤人の役に立つ仕事につく



坪田 理成

- ①責任を感じる
- ②行かない(関心がない)
- ③期待できない
- ④村民の健康
- ⑤自動車整備士
- ⑥責任を感じる



種市 樹也

- ①責任を感じる
- ②必ず投票に行く
- ③大きな改革が必要
- ④今の風間浦が好きだから、今のままで
- ⑤消防士



木下 雅之

- ①実感が無い
- ②選挙の種類により投票へ行く
- ③期待できない
- ④地域活性化!!有名になってほしいな...
- ⑤幸せになりたい!!

蛇浦地区



山崎 茉優

- ①実感が無い
- ②必ず投票に行く
- ③大きな改革が必要
- ④発展
- ⑤保育士



平井 麗奈



コスモスの合唱

- ①責任を感じる
- ②必ず投票に行く
- ③大きな改革が必要
- ④みんなが幸せな村にしてほしいです
- ⑤保育士



鈴木 唯

平成25年度  
第78回風間浦村学事研修会

7月23日、第78回「風間浦村学事研修会」が風中多目的ホールで開催されました。

当研修会は、村内の全教職員、保護者の代表及び村関係者等が一堂に会し、本村の教育水準を向上させ、教育の充実と発展を趣旨に、昭和11年発足以来戦時中・戦後直後も休むことなく継続して開催されている歴史のある研修会です。

開会式では、佐賀敏一教育委員会委員長の挨拶と飯田浩一村長及び長内喜美穂下北教育事務所次長より祝辞がありました。

今年度の講師は、下北教育事務所長児玉政光氏で、「教育の諸課題と今後の方向性について」と題し講演を頂きました。児玉所長は、昭和58



佐賀敏一教育委員会委員長挨拶

年に青森県職員に採用され、教育庁の様々な部署に勤務され、昨年4月より下北教育事務所長として活躍されています。

講演の中で児玉所長は、子どもたちの将来になりたい職業の変化、青森県・下北地域・風間浦村の学習状況や健康（肥満・虫歯）状況を様々なデータを用い、現状と課題を詳しく説明されました。また、学校現場の教員の状況や学校・教育委員会に対する厳しい視線についても触れられ、地域における学校の役割、学校が地域において果たす役割を認識して、地域と連携した学校教育活動が必要であるとお話されました。

研修会終了後、会場を中央公民館に移し懇親会を開催しました。懇親会では、越膳泰彦教育長の挨拶があり、蛸島敏春村議会議長の乾杯により始まり、和やかに情報交換等が行われました。



下北教育事務所長児玉政光氏による講演

第22回  
風間浦・楸法華  
子ども交流会

8月1日〜2日函館市において第22回子ども交流会が開催されました。この交流会は友好村であった風間浦村と旧楸法華村（現在の函館市楸法華地区）の子どもたちが交流をとおして友情を深め、お互いの地域について知ることを目的として開催されており、今年度は、風間浦村から32人、楸法華地区から14人の子どもが参加しました。初めに開会式が行われ、楸法華事務所山田隆嗣支所長から、歓迎の挨拶があり、続いて下風呂小学校の岩崎七海さんが出あいのことばを述べました。次に函館奉行所、五稜郭公園の見学を行いました。2日目には、函館ベイと函館山の見学を行いました。函館山での景色の素晴らしさに子どもたちは感動していました。函館山の山頂レストランで行われた閉会式では、蛇浦小学校の根戸内夢斗くんが、お別れのことばを述べました。来年、風間浦村で、開催される交流会での再会を約束しました。



赤レンガ倉庫前



函館奉行所

## 夏の全国交通安全運動

7月21日から31日までの11日間、夏の交通安全運動が展開され、風間浦村及び関係団体において様々な運動が行われました。

7月24日には交通安全車両パレードが実施され交通安全対策協議会委員など関係者約20人が参加しました。パレードは蛇浦地区から下風呂地区までの区間で行われパトカーを先導に車両4台で交通事故防止を呼びかけました。

また同日、大間地区交通安全協会による交通安全街頭指導も実施され、大間地区交通安全協会風間浦支部と風間浦村交通安全母の会が参加しドライバーにチラシを配布し交通安全の呼びかけを行いました。



交通安全協会による街頭指導



商工会青年部によるカーブミラー清掃

## 夜間・夕暮れ時に外出する際は反射材を着用しましょう!

- 山本 年雄
- 山本 孝夫
- 川島 誠
- 山本 とみ子

△税務功労者表彰▽ (敬省略)

議事に移り、平成24年度の納税収納報告、業務報告、会計監査報告、収支決算、平成25年度の事業計画(案)、収支予算(案)のすべての議案が承認され、総会を終了しました。

7月18日、風間浦村下風呂公民館において、平成25年度風間浦村納税貯蓄組合連合会定期総会が開催されました。

はじめに村税務行政の運営に寄与された方々への功労者表彰が行われました。次に皆野俊雄納税貯蓄組合連合会長のあいさつ、飯田浩一風間浦村長からの謝辞があり、続いてむつ税務署長代理の中野総務課長、上館下北地域県民局県税部長からの祝辞が述べられました。

**風間浦村納税貯蓄  
組合連合会総会**  
納税功労者4名を表彰



総会の様子



謝辞を述べる飯田村長

# お知らせ

## ～information～

### 風間浦消防分署からのお知らせ

現在、消防緊急通報電話（119）は、むつ市の消防本部につながります。通報するときは、【正式な住所】【世帯主】【近くの目標となるもの】【内容】をはっきり伝えてください。場所がわかった時点で直ちに最寄りの消防車・救急車が駆けつけます。

119番通報をする場合は、なるべく家に設置してある電話で通報して下さい。携帯電話からの場合、場所の特定に時間がかかることがあります。又、外で起こった緊急の場合でも、すぐ近くに家がある時は家の電話からの通報をおすすめします。

風間浦消防分署 35-2101

### 9月9日は「救急の日」です。

9月9日は「救急の日」、その日を含む一週間は「救急医療週間」です。

私達は、いつ、どこで突然のけがや病気に襲われるか分かりません。そんな時に、家族や職場でできる手当の事を応急手当といいます。ついさっきまで元気になっていたのに、突然心臓や呼吸が止まってしまった……。こんな人の命を救うために、そばに居合わせた人ができる応急手当の事を救命処置といいます。

心肺蘇生法の一部が、平成24年4月から変更となり、以前よりも「簡単」、「覚えやすい」、「やりやすい」ものとなりました。



心停止の予防 早期認識と通報 一次救命処置 二次救命処置と心拍再開後の集中治療

村民の皆さん、風間浦消防分署では普通救命講習会を随時、募集しています。

どうぞ、お気軽に消防分署までお問い合わせ下さい。

【問い合わせ先】 風間浦消防分署（救急係） ☎0175-35-2101

### 事業主（給与支払者）の皆様へ重要なお知らせです！

平成26年度より、下北管内5市町村（むつ市、大間町、東通村、風間浦村、佐井村）と下北地域県民局県税部が連携し、法定要件に該当する全ての事業主に、個人住民税の特別徴収義務者の一斉指定を行います。

これにより、給与の支払をする際に所得税を源泉徴収して国に納付する義務がある事業主は、法人・個人を問わず、原則すべての従業員について、個人住民税の特別徴収（給与からの天引き）を行っていただくこととなります。

ご理解とご協力をお願いいたします。

※平成25年度中に一斉指定の予告通知書を送付いたします。

【問い合わせ先】

下北地域県民局県税部 電話 0175 (22) 8581 内線210、211  
風間浦村役場 税務国保課 電話 0175 (35) 2111

## 水道使用料の納付方法について

平素より水道事業につきまして、ご理解・ご協力をいただき感謝申し上げます。

さて、水道使用料の納付方法については、口座振替、納付書を持参のうえ役場窓口及び各金融機関窓口・郵便局窓口での納付、納税組合を通じての納付を行っておりますが、お支払いには、払い忘れがなく窓口へ出向く必要がない口座振替をお勧めします。

口座振替を取扱っている金融機関は、青森銀行・みちのく銀行・青い森信用金庫・郵便局です。

口座振替を希望する方は希望する各金融機関、郵便局の窓口、役場産業建課に申請書があります（ただし郵便局の申請書は郵便局窓口のみ）、申請の際には、引き落としする通帳番号と通帳に使用している印鑑が必要となります。

### 《お問い合わせ先》



- ・役場産業建設課水道係 (35-2111)
- ・青森銀行大間支店 (37-2221)
- ・みちのく銀行大間支店 (37-3130)
- ・青い森信用金庫風間浦支店 (35-2231)
- ・風間浦郵便局 (36-2050)
- ・易国間郵便局 (35-2050)

## 後期高齢者医療被保険者のみなさまへ

### ○ ジェネリック医薬品利用差額通知のお知らせについて

お薬をジェネリック医薬品に切り替えることで、薬代が一定額以上安くなると見込まれる被保険者の方に、今年度より「ジェネリック医薬品利用差額通知」を1年に2回（10月と2月）、青森県後期高齢者医療広域連合が送付しますので、ご利用の参考にしてください。

- ジェネリック医薬品（後発医薬品）は、新薬（先発医薬品）と同等の効能効果を持ち、品質再評価を済ませているので、安全性も十分な医薬品です。
- ジェネリック医薬品を利用するには、「ジェネリック医薬品希望カード」を医療機関や薬局に提示してご相談ください。
- ジェネリック医薬品希望カードは後期高齢者医療制度の被保険者となったときに、保険証と一緒に送付します。カードを紛失・破損等したときは、当村の後期高齢者医療担当窓口で再交付を受けられます。

### 【問い合わせ先】

青森県後期高齢者医療広域連合 (TEL 017-721-3821)  
 風間浦村役場 税務国保課 (TEL 0175-35-2111)

## 住宅・土地統計調査のお知らせ

平成25年10月1日、全国で平成25年住宅・土地統計調査が行われます。この調査は、住宅・土地に関する最も基本的な調査です。昭和23年以来5年ごとに行われており、今回の調査は14回目になり、全国で約350万世帯を対象とする最も規模の大きい標本調査です。

調査では、近年において多様化している国民の居住状況や少子・高齢化等の社会・経済状況の変化を踏まえ、住宅のストックのみならず、①少子・高齢化社会を支える居住環境、②耐震性・防火性といった住宅性能水準の達成度や省エネルギー性能住宅、③土地の有効利用状況を明らかにすることをねらいとし、結果は、私たちの暮らしと住まいに関する計画や施策の基礎資料として幅広く利用されています。

今回、風間浦村では、易国間地区の一部が対象となりました。9月下旬に調査対象となったお宅に知事が任命した調査員が伺い、世帯ごとに調査票を配布しますので、調査へのご協力をお願いします。

※ 調査票の回答内容は統計法に基づき厳重に保護されます。

## ◆犬・猫の供養祭開催◆

青森県下北支部獣医師会では、円通寺のご協力により平成25年度犬・猫の供養祭を開催します。

一般の方々も受け付けていますので、お気軽にご参加ください。

- 〈日 時〉 平成25年9月20日（金）午前10時より（※小雨決行）  
〈場 所〉 円通寺「犬猫供養塔前」  
〈参加費〉 無 料  
〈その他〉 事前申込不要、当日会場に直接お越しください。  
〈問合せ先〉 青森県下北支部獣医師会 ☎0175-23-6858

## 大間病院だより

### 「禁煙外来について」

大間病院 内科医長 木村 里紗

タバコをやめたいけれどなかなかやめられないという方は多いのではないのでしょうか。喫煙は高血圧、動脈硬化、糖尿病を悪化させ、心筋梗塞や脳卒中のリスクを高めます。また胃潰瘍や骨粗鬆症、また喉頭癌、食道癌、肺癌など様々な癌のリスクを高め、喘息やCOPDといった肺の病気を悪化させるほか、妊婦さんがタバコを吸っていると赤ちゃんの発育や出産に悪影響を及ぼすことがよく知られています。タバコの本数を減らせばそのうち止められると考えるかもしれませんが、ニコチン依存がかえって強くなり禁煙が難しい場合もあります。禁煙外来は禁煙したいけど自信がない、方法がわからないという方を医師がサポートして禁煙の成功率を高めることができます。ただし禁煙の意思がない人を禁煙させることはできません。

日本では2006年から健康保険等を使って禁煙外来が受けられるようになり、大間病院でも2008年5月1日から禁煙外来を行っています。健康保険等で可能な禁煙外来は（保険適応や費用の詳細については外来でご確認ください）は1年間のうち3か月間で、その間に5回の診察を行い、その人にあった禁煙方法でアドバイスをしながら禁煙をすすめていくというものです。今まで禁煙を試みたができなかった、または是非禁煙したいけれど自信がない方は一度禁煙外来という選択肢も考えてみてください。

## ガスボンベ・スプレー缶等の適正処理のお願い

### ガスボンベ等のスプレー缶による爆発事故発生

平素は廃棄物処理にご協力いただきまして誠にありがとうございます。

アックス・グリーンのごみ処理工程におきまして**爆発が発生**しました。(平成25年5月5日)原因究明を行ったところ、コンロに使用されるガスボンベや、整髪や殺虫剤に使用されるスプレー缶が原因だろうということでした。

**火災並びに大規模な爆発**となりますと、**アックス・グリーンの施設の損壊や機械設備の故障、現場作業員への傷害へ発展**しかねません。

そのため村民の皆様には、改めて**ガスボンベやスプレー缶の適正処理**にご協力お願い申し上げます。

### 対象物

下記の物品が火災及び爆発の原因となっています。

- コンロに使用されるガスボンベ
- 蚊、ハエ、アブなどを殺虫する殺虫スプレー
- バイクや車などに使用されるオイルスプレー
- PCなどの清掃に使用される噴射スプレー など
- 制汗や整髪料などのスプレー
- 塗装に使用される塗料スプレー

### ガスボンベやスプレー缶の処理方法

ガスボンベやスプレー缶は下記の方法で、適切な処理をお願い申し上げます。

1. 中身を使い切る。
2. 風通しの良い場所に移動する。
3. 周りに火元がないか確認する。
4. 缶切などで穴を空ける(その際、手などを怪我しないように十分な注意を払う)。
5. 袋にまとめて入れる。
6. 『不燃ごみ』の日に排出する。



火災にあった清掃車輛の写真です

### 黒いゴミ袋等での搬入禁止のお願い

黒いゴミ袋やダンボールにごみを入れて搬入されますと内容物が分からず大変危険です。

**収集作業中の作業員やごみ処理作業中の現場作業員への怪我へとつながります。**そのため村民の皆様には、**指定袋若しくは透明及び半透明の袋での搬入**にご協力お願い申し上げます。



黒い袋の中身(無分別状態での搬入)



【お問い合わせ先】 村民生活課 保健・衛生グループ (☎ 35-3111)

# 年金 だより

## 専業主婦(夫)の年金が 改正されました

平成25年7月1日から専業主婦(※)の年金が改正され、会社員の夫が退職した際などに年金の切り替えの手続きが遅れたりまたは漏れていたため、保険料が未納となっている主婦が手続きをすることにより、年金の受け取りが可能になったり、年金額を増やすことができる場合があります。

**「主婦年金からの切り替えの手続きが2年以上遅れたことがある方は、  
今すぐ手続きを！」**

原則として20歳から60歳までのすべての人が「年金」に加入することになっていますが、サラリーマンの夫(第2号被保険者)に扶養されている妻(専業主婦：第3号被保険者)は、保険料を納める必要はありません。

ただし、夫が退職した場合や妻自身の年収が増えたときなどは、手続き(第3号被保険者から第1号被保険者への変更手続)をして、保険料を納めなくてはなりません。

この手続が2年以上遅れたことがある方は、2年以上前の保険料を納付することができないため、保険料の「未納期間」が発生します。

このたび、専業主婦の年金が改正され、このような方は手続きをすることにより、「未納期間」を「受給資格期間」に算入することができるようになりました。

(※) 妻がサラリーマン、夫が専業主夫の場合も同様です。

○手続きをすることにより、無年金や年金の減額を防ぐことができます。また、老齢年金だけではなく、万一の時の障害年金などの受給権の確保にもつながります。

○保険料納付で年金額アップ！

手続きをすることにより、本来はさかのぼって払うことができなかった期間の保険料を納付することができます(最大10年分)。保険料を納めることにより、年金額が増えます。

平成27年4月から保険料の納付ができるようになります。手続きをされた方に、平成27年4月に向けて保険料納付のご案内を郵送する予定です。

○詳しくは、国民年金保険料専用ダイヤル0570-011-050またはお近くの年金事務所へお問い合わせください。

**【お問い合わせ先】**

むつ年金事務所 (☎0175-22-2278)

風間浦村役場国保課 国保グループ (☎35-2111)

# 社協だより

Vol.242

## むつ下北地区母子寡婦 福祉会学習・交流会開催

7月25日(木)、佐井村津軽海峡文化館「アルサス」において、佐井村母子寡婦福祉会(会長：西川供子)、青森県母子寡婦福祉連合会(会長：前田洋子)共催の標記交流会が開催されました。

当日は、むつ下北地区の会員、母子寡婦福祉関係者ら80名が一同に会し、当村からは、小平蒼子会長を含む、会員14名が参加しました。

主催者、来賓挨拶に続いて、青森県環境生活部・県境再生対策室長、神重則先生による「情けは人のためならず」と題した講演があり、参加者は熱心に耳を傾けていました。また、各地区における問題点・要



神重則(じん しげのり)氏による講演

望・質問等について助言者(下北地域県民局ほか)を交えて意見交換を行ったほか、会員が披露したアトラクションに大きな拍手を送るなど、有意義な一日を過ごしました。

最後に全員で「今日の日はさようなら」を斉唱し、再会を誓いました。



小平会長より事例発表



会員によるアトラクション

## ～平成25年度社会福祉協議会実施事業概要～

(単位：千円)

区分	事業名称	事業内容および前年度実績	事業費
補助・住民会費事業	法人運営事業	法人運営(理事会・評議員会運営、法務、総務、経理)関係団体事務局運営(老人クラブ連合会、身体障害者福祉会母子寡婦福祉会、手をつなぐ親の会、共同募金委員会)	15,183
	ボランティアセンター活動事業	ボランティア活動団体、ボランティア推進校への支援、協働	166
	福祉安心電話サービス事業	緊急通報機能付電話設置者への月会費助成、安否確認	64
	移送サービス事業	身体障害者、要介護者を病院・施設に移送(延利用数733人)	1,679
	たすけあい資金貸付事業	低所得者世帯等に対する生活・医療・更生資金等の貸付(24年度新規貸付件数：2件 貸付総額：160,000円)	404
共募事業	共同募金助成金事業	※②③は、前年度募金実績で県共募より事業費助成を受ける	
	①独居老人ふれあい旅行	年1回実施(24年度、参加者数18人)	86
	②ふれあい交流会事業	3地区で高齢者と児童の交流会を開催(参加者51人)	61
	③移送サービス事業配分	移送サービス事業に対し、事業費を配分	300
受託事業	④NHK歳末たすけあい事業	85歳以上の在宅低所得単身世帯に年末おせちを配給(15人)	45
	生活福祉資金貸付事業	低所得者等への貸付、償還指導を民生委員の協力により実施※実施主体：青森県社協(新規貸付2件、貸付中34件)	887
	ほのぼのコミュニティ21推進事業	※風間浦村からの受託事業(高齢者等の見守り)	
	①ほのぼの交流協力員事業	ボランティアの協力員(28名)による安否確認、声かけ運動	10
介護保険事業	②見守りネットワーク連絡会事業	担当職員を配置し、ケース検討会議、研修会等を開催	2,271
	③ボランティア活動推進事業	ほのぼの協力員に対するボランティア保険加入費助成	11
	デイサービスセンター事業		
	①通所介護事業	要介護者の入浴、給食等の通所サービス(延利用数2,151人)	35,090
②介護予防通所介護事業	要支援者の入浴、給食等の通所サービス(延利用数1,076人)		
③生きがい活動支援通所	自立した方の通所サービス(延利用数96人)		
	居宅介護支援事業	要介護者のケアプラン作成、給付管理(3月利用者45人)	9,808

※事業費は25年度経常支出額。

# 健康だより

## 9月10～16日は『自殺予防週間』です！

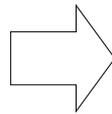
9月10日が「世界自殺予防デー」になっていることにちなみ、毎年9月10日から9月16日までの一週間は「自殺予防週間」となっています。

わが国の自殺者数は減少傾向にあり、平成24年は3万人を下回りました。しかし、働き盛りの自殺は減少したものの、20代以下の自殺は増えており、若者に対する対策も必要です。

自殺予防のためには「周囲の人が気づき、声をかけること」がまず大事です。自分のまわりに悩んでいたたり、いつもと違うと感じた人がいたら声をかけるようにしましょう！

### こんな症状ありませんか？

- 原因不明のからだの不調が続く
- 最近眠れない、早朝に目が覚める
- 食欲がない、体重が落ちてきた
- イライラする、落ち込む
- 趣味が楽しめなくなってきた
- お酒の量が増えた
- 相談できる人が少ない・・・



二週間以上続く場合は  
うつの場合もあるので

**要注意！！**

## 周囲の人ができる自殺予防のための行動

- ①<気づき>：**家族や仲間の変化に気づき、声をかける！**  
⇒周囲の変化に敏感になり、自分にできる声かけをしていきましょう
- ②<傾聴>：**本人の気持ちを尊重し、耳を傾ける！**  
⇒悩みを話してくれたら時間をかけて傾聴しましょう！  
励ましは逆効果になることが多いので厳禁です！！
- ③<つなぎ>：**早めに専門家に相談するよう促す！**  
⇒こころの病気や何か問題を抱えている場合は専門家につなぐ！
- ④<見守り>：**温かく寄り添いながら、じっくりと見守る！**  
⇒自然な雰囲気です声をかけ、あせらずにゆっくりと見守りましょう！

何か気になること、相談したいことがあれば遠慮なく村民生活課までご連絡を！！

村民生活課 保健衛生グループ 電話 35-3111

# は じ め ま し て

満1歳になりました。  
これからもヨロシク!!



きのしたまお  
木 下 舞 桜 ちゃん  
H24. 7. 27生 蛇浦 (保護者: 清)

いつも元気なわが家の舞桜です。  
一年間力ぜもひかず元気に育っています。  
これからの成長が楽しみです。  
パパ・ママより



飯田村長による歓迎の挨拶

下北半島の豊富な自然や文化  
「下北半島エリア」は、8月1日から9日までの8泊9日の日程で実施され、9家族25人が参加しました。前半の4泊は、下風呂温泉に宿泊し様々なプログラムを体験しました。  
風間浦村では、「歓迎交流会」「磯遊び」「イカサマレース」「バーベキュー」などが行われた。  
青森県では、夏休み期間を活用し「白神エリア」「下北半島エリア」「十和田湖エリア」の3エリアにおいて福島原発事故の影響により屋外での活動を控えなければならぬ地域の児童・生徒を対象に長期滞在プログラムを実施しました。

## 福島キッズin青森 下北サマーキッズキャンパス



磯遊び



バーベキュー

施設を活用したプログラムにより、子供たちは、のびのびと遊び、様々なことを学ぶことができました。  
このプログラムにより、「子供たちの笑顔」「家族の笑顔」を地域をあげて支援することができました。  
下北サマーキッズキャンパスの実施にご協力ご支援下さいました下風呂旅館組合を始め多くの関係者に感謝申し上げます。

## 戸籍の窓

(7月届出分)

### ●お誕生おめでとう

たこしま いずみ  
蛸 嶋 泉 ちゃん (智之) 下風呂

### ●お悔み申し上げます

高 杉 雪 子 さん (80歳) 下風呂  
坪 よ し さん (91歳) 下風呂

## 私たちの村の人口

(7月末現在)

男	1,119人	(先月比-1人)
女	1,149人	( 〳 +2人)
計	2,268人	( 〳 +1人)
世帯数	999世帯	( 〳 +1世帯)